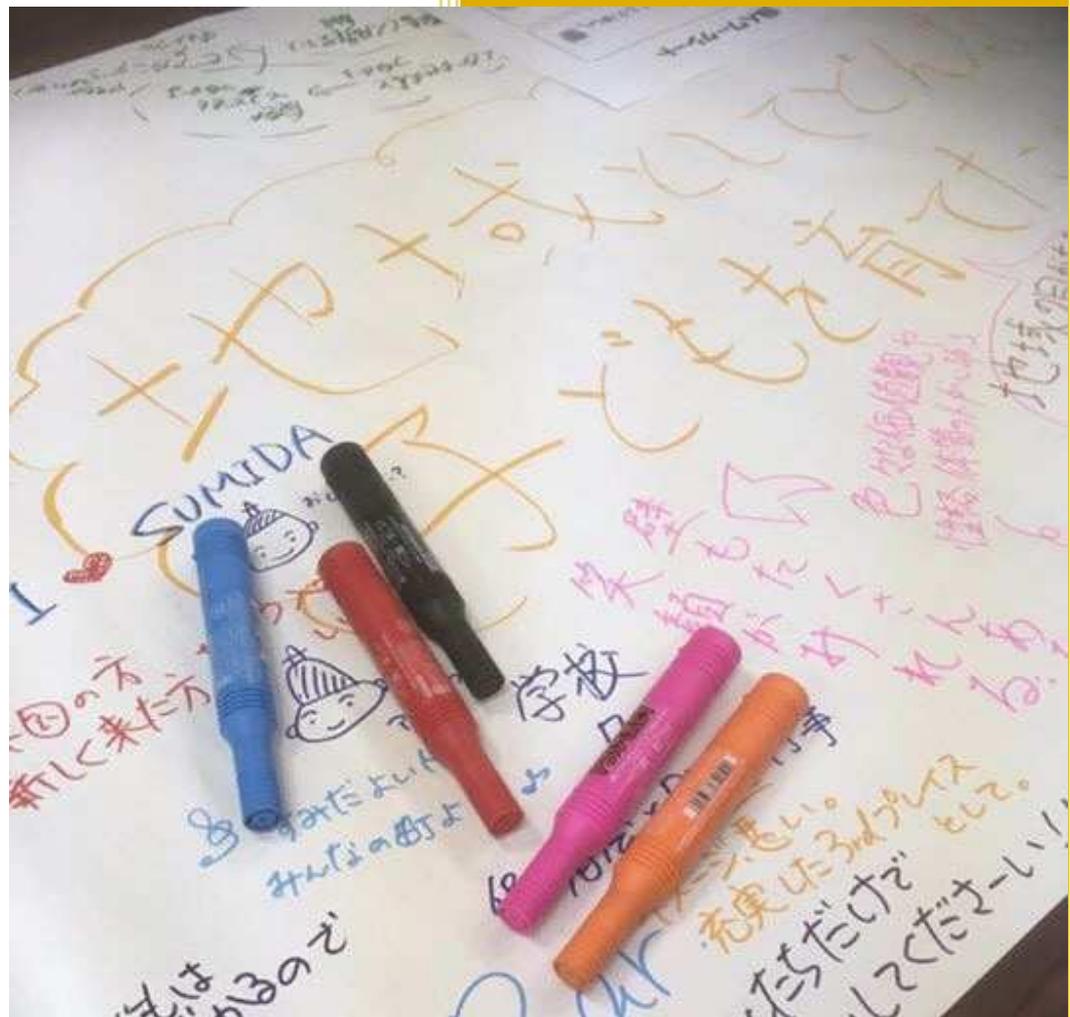


2017

# 地域育成者講習会

～ すみだの子ども未来を考えよう～



墨田区教育委員会

地域教育支援課

2017/09/12

講習会の開催概要 .....	1
地域育成者講習会について .....	2
地域育成者講習会とは? .....	2
ワークショップ型の地域育成者講習会 .....	2
フューチャーセッション .....	2
講習会レポート .....	3
イントロダクション .....	3
自己紹介タイム .....	3
ワールドカフェ .....	4
応援しあいタイム!! .....	5
個人ワークシート作成 .....	5
応援しあいタイム!! .....	5
講習会をふりかえって .....	6
資料 .....	7
個人ワークシート .....	7
アンケート結果 .....	11

## 講習会の開催概要

---

### 1 趣旨

「「すみだの子どもたちの未来」はどのようになってもらいたいのか。」「地域の大人として子どもたちにどのように関わっていったらいいのか。」ワークショップ方式で参加者同士の対話により考える。

### 2 募集対象

地域で子どもを対象とした活動をしている方、これから子どもを対象とした活動をしたいと考えている方

### 3 開催日時

平成29年度9月12日午後7時から午後9時まで

### 4 開催場所

曳舟文化センター レクリエーションホール

### 5 参加人数

53名

青少年育成委員21名、小・中学校PTA15名、

墨田区少年団体連合会1名、一般16名

### 6 ファシリテーター

墨田区教育委員会事務局地域教育支援課社会教育主事 須藤 昌俊

### 7 ワークショップ運営補助

株式会社フューチャーセッションズ

## 地域育成者講習会について

---

### 地域育成者講習会とは？

---

地域の育成者が集まり、地域の教育力を向上させるための講習会です。育成者とは、子どもをもつ親(父母)はもちろんのこと、子どもの育成にかかわる、地域に住むすべての大人をいいます。

昨年度は「ともに築こうナナメの関係」をテーマに東京学芸大学准教授の鈴木聡先生をお招きし、地域と子どもたちのかかわり方について講演いただきました。

また、一昨年度は「子どもたちが体験活動を通して学ぶこと～チャレンジが生み出す大きな可能性～」をテーマに東京学芸大学准教授小森伸一先生をお招きし、子どもの体験活動の重要性について講演いただきました。

### ワークショップ型の地域育成者講習会

---

今回の地域育成者講習会は、これまでの講演会型(知識伝達型)の方法ではなく、ワークショップ形式(参加型学習)で開催しました。

講演会型は、一度に沢山の知識を得ることができるというメリットがありますが、参加者の意欲しだいで、受動的な参加になってしまう場合が多く、知識の定着が少ないというデメリットがあります。

一方、ワークショップ形式では、参加者同士の対話から、学び合うという形をとっているため、自らが主体的にかかわることになり、講習会での記憶が長続きするというメリットがあります。また、参加者同士のかわりあいの中で学習を進めていきますので、参加者同士のつながりが深まるということもメリットの一つと言えます。

### フューチャーセッション

---

ワークショップの方法として、今回の講習会ではフューチャーセッションという手法を取り入れました。フューチャーセッションとは、北欧が起源のフューチャーセンターから発展し、日本で生まれた手法です。

特徴としては、つくりたい未来を共有し、それに向けてアクションを起こしていくこと。つくりたい未来に向けて「アイデア」と「関係性」を一緒に作り出すというものです。

## 講習会レポート

### イントロダクション

参加者53名を迎え講習会がスタートしました。これまでの地域育成者講習会の受講生は、青少年育成委員会、小中学校PTA、墨田区少年団体連合会、青少年委員協議会など、教育委員会と連携して地域教育行政を進めている団体がほとんどでしたが、今回は、NPO法人の方やスポーツチームのコーチなど一般の方の参加が16名ありました。



冒頭、開催趣旨の説明や、なぜワークショップ型の講習会を実施するのか、フューチャーセッションについて、講習会のルールなどを説明しました。

#### 講習会のルール

- ・ 1人ひとりの想いを大切にす
- ・ テーマに集中して話し合う
- ・ お互いの違いや多様性から学び、アイデアを生み出す源泉とする
- ・ 参加者全員での発言機会を提供しあい、よい関係性をつくりあげる
- ・ いつもの主張をただ話すのではなく、その場で感じたことを大切にす

### 自己紹介タイム

初対面の人たちも多数いるため、自己紹介タイムを行いました。

近くの人と2人1組のペアになり、それぞれ2分ずつ自己紹介を行った後、ペアを替えて全部で3回行いました。テーブルは4人掛けになっているので、これで全員のことかわかるという仕組みです。



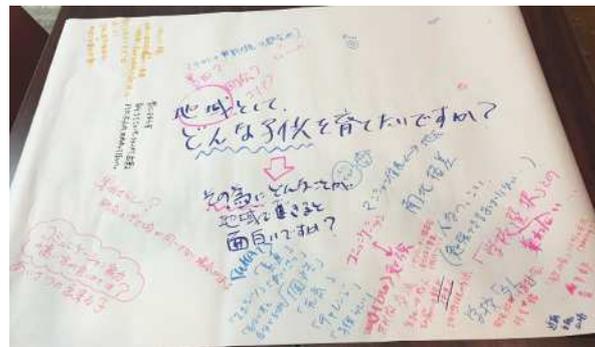
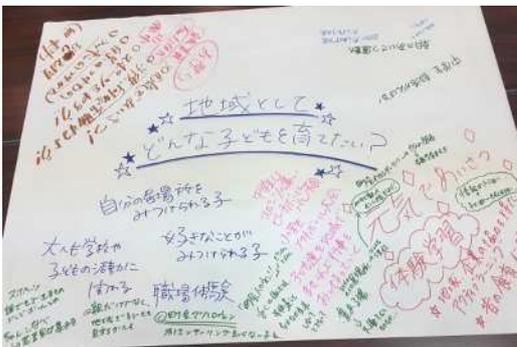
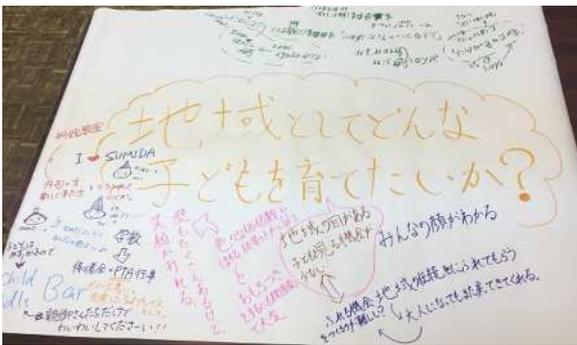
## ワールドカフェ

カフェのようにくつろいだ雰囲気の中、小グループで席替えを繰り返しながら議論を深めあうワールドカフェの手法を用いて対話を行いました。

ワールドカフェの第1ラウンドでは、「地域としてどんな子どもを育てたいですか？」をテーマに対話を行いました。「元気で挨拶ができる子ども」、「素直な子」、「自分で考え行動できる子ども」、「地域に積極的にかかわっていく子ども」など多様な意見が出ました。



席を替えての第2ラウンド、第3ラウンドでは「そのためにどんなことが地域できると面白いですか？」をテーマに対話を行いました。「子どもたちが自由にのびのびと遊ぶところをつくってあげたい」、「大人がしっかりしないといけない」、「子どもたちが自由に考え発言できる場をつくりたい」、「子どもたちを地域に巻き込んでいく行事を行っていききたい」などの意見が出ました。普段の遊び場でも、行事の企画についても、危険をあらかじめ排除していくのではなく、子どもが自由に学ぶ・遊べる環境を、地域でどのように協力してつくるかということが多くのテーブルで議論されていたという印象でした。



## 応援しあいタイム！！

### 個人ワークシート作成

ワールドカフェでの対話を受けて、個人ワークシートの作成を行いました。以下の3つの問いについて記入してもらいました。

- (1) あなたは、地域としてどのような子どもを育てたいですか？
- (2) そのために、やってみたいことは？
- (3) そのために必要なサポートは？

#### 地域育成者講習会 個人ワークシート

あなたは、地域としてどのような子どもを育てたいですか？



そのために、やってみたいことは？



そのために必要なサポートは？



氏名

## 応援しあいタイム！！

記入したワークシートをもとにグループで発表をし、最後に拍手でお互いを応援しあいました。

「あなたは、地域としてどのような子どもを育てたいですか？」の問いには、

#### ・挨拶にかかわること

「挨拶のできる子!」、「元気よく挨拶を返せる子ども達が増えれば...」、「お互い挨拶ができる子 顔がお互いわかる」など

#### ・地域にかかわり、関心をもつこと

「地域の伝統行事を受け継いでいける子どもを育てたい」、「社会(地域)へ自分を発信できる子」など

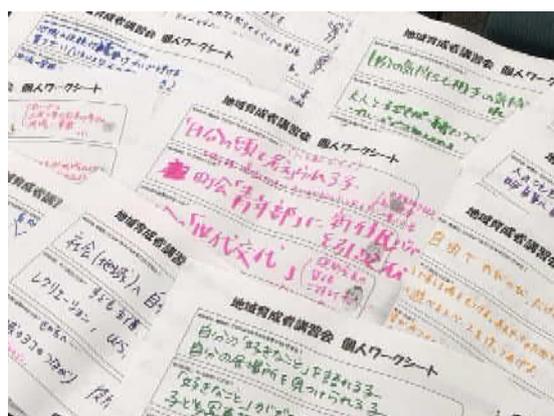
#### ・自立や自律にかかわること

「自分で考え判断して行動できる人に」、「自分の考えで行動できる子ども、考えて自由に遊べる子ども」など

#### ・思いやりにかかわること

「人のことを「おもう」ことのできる子」、「自分の気持ちも相手の気持ちも考えられる子!」など

が多く書かれていました。



また、「そのために、やってみたいことは？」の問いには、

・子どもが主体的に活動することについて

「子どもの企画する祭りやイベントの実施」、「大人と子どもと一緒に作るウォークラリー」など

・多様な人々が集まることができる場づくりについて

「異年齢で(お年寄りから赤ちゃんまで)集まれるようにする」、「町会だけでなく様々な学校の子どもや大人たちが集まれる行事(地域のマップを使ったオリエンテーリングなど)」など

・多様な体験活動の実施について

「色々な経験をさせたり体験をさせたい」、「地域の学校を利用したの宿泊体験」など

・自らが積極的に子どもにかかわっていくこと

「日常的に小さな事でも声をかけ多くの子とかかわる」、「親である自分も進んで挨拶をする」、「自分から子どもへ接し方を常に意識する」など

・子どもたちが自由に振る舞うことができる場づくりについて

「自分で考える場を設ける、あれやっちゃだめとか言わない、自由に遊べるスペースを作っておける」、「ルールを子ども自身が考えて遊んだり学んだりする場所づくり」などが多く書かれていました。

「そのために必要なサポートは？」の問いには、

- ・区や地域に行事のサポートをしてほしい
- ・子どもたちが自由に活動できる場を整えてほしい

など多様な意見がありました。

個人ワークシートについては、巻末の資料にすべて掲載してありますのでご覧ください。

## 講習会をふりかえって

---

講習会全体を通して、多くの話題に上ったトピックは主に以下の3つでした。

- 1 挨拶を通して子どもと大人の関係性をつくっていく
- 2 危険をあらかじめ排除していくのではなく、子どもが自由に学ぶ・遊べる環境を、地域でどのように協力してつくるか？
- 3 子どもたちだけでなく一緒に活動している大人も楽しんで活動することが大切

これらの新たなトピックをもとに次回の地域育成者講習会を開催する予定です。

## 資料

個人ワークシートやアンケートについては、記入していただいた文章を原文のまま掲載してあります。

## 個人ワークシート

	あなたは、地域としてどのような子どもを育てたいですか？	そのために、やってみたいことは？	そのために必要なサポートは？
1	地域育成巡回型	もうやめたい(せがれがやります)	子育て環境の充実
2	自分の頭で考えられる子(クリティカル・シンキング) その為には、親、地域の大人達が「全ての子が自分の子」と考える・中長共同的視点・高い視座・心の豊さが必要	町会「青年部」に新住民パパを引き込む	町会の「世代交代」現町会長の皆様ご検討ください！ 行政へ...安易な町会への助成(ジャンパー作等)はやめ「人」へ投資すれば?「共催」しやすくしては?
3	・人のことを「おもう」ことのできる子 ・自分自身に自信を持ち ほこりを持てる子	日本や墨田の良さを知る機会を持てるようにする	・引き続きいきいきスクールでの茶道教室が持てる様にしていきたい ・一人一人の良さを認める...自由に遊べる広場を設けてほしい
4	失敗を恐れずに何でも挑戦してみようと思える様な子ども	・勝ち負け無し ・父親母親どちらかが参加するのではない家族で楽しんで参加できる様なイベント	地域の組織間が連携を出来る様な仕組み
5	社会(地域)へ自分を発信できる子	・子ども主催・主体・主軸 ・レクリエーション・WS・イベント	区の方へ...地域のヨコのつながり役所からの広報(後方)支援・Wi-fi スポットをつくれ・地域育成コンシェルジュ・缶けり大会
6	・主体性のある子ども ・地域に関心を持つ子ども	・子どもの企画する祭りやイベントの実施 ・大人が出過ぎない見守りながら伝える場	・アイデアを出せる大人たちのマッチング ・子どもと大人の橋渡し
7	・自分の「好きな事」を語る子 ・自分の居場所を見つけられる子	・「好きな事」ができるアトリエやスタジオ・カフェの運営 ・子ども+大人写真教室	区内で教室等に使える場所の提供(インターネットアクセス+プロジェクタあるとなおよし) フリーランサーと・区・学校・保育園・幼稚園をつなぐプラットフォーム提供
8	自分の気持ちも相手の気持ちも考えられる子!	大人と子どもが一緒につくるウォークラリーグループで活動してやる	・集まって考えられるイベントもしくは各機関で考える時間づくり(人が集まりやすい所にアンケートBOXを置くとか) ・ウォークラリーをやるための安全管理
9	地域に関わっていける子 (挨拶・お祭り等の行事の参加・地域に貢献etc.)	地域全体を使ったイベント(ハロウィンで家を回る・オリエンテーリング・逃走中など) 子どもが地域の人と顔見知りになれるような...	企画・協力者の募集
10	素直な優しい子・下町人情を育む大人の背中	老人対策...老人が子どもに関与させる企画 川遊び	規制を外せ(火・水・食事制限・ボール・時間・日程)
11	思いを叶えられる子	自己の鍛錬	区の方へ...地域と地域のつながる機会を増やす方法を!例えば「地域育成コンシェルジュ」が地域

12	挨拶のできる子！ 町会等のイベント・行事に参加 又は お手伝いしてほしい	大人同士のつながりが大切だと思う！ バーベキュー大会（親子一緒に）	学校・町会・地域団体のサポート（主催含） 各団体の活動がつながりのきっかけになる と思う！行政から費用が出るとイイナ！
13	心も体も健康で元気な子！	・自分の力を出しきれるようにおもいきり何かをさせたい ・だれもが自由に参加させたい（どんな環境の子も）	地域の人たち・保護者・学校も役所もみんな一緒になってサポートする必要がある
14	地域の伝統行事を受け継いで行ける子どもを育てたい（色々な人の顔を覚える）	地域の学校を利用した宿泊体験	・学校の理解・テント等の必要物資・町会役員等 ・レクリエーションインストラクター・消防団
15	心やさしく自立する子	物事の取り組みであきらめない（楽しい事）を体験させる事	アイデアを実現させられる組織とバックアップ
16	元気よく挨拶を返せる子どもが増えれば...	活気づくり	
17			公園で自由に遊べる
18	・自分で考え判断して行動できる人に ・コミュニケーションのとれる人に	サブリーダー講習会でやっているようなグループで話し合っって行動する様なゲームを区内全ての小中学生に体験させる	レクリエーションの専門家
19	挨拶のできる子ども コミュニケーション	町会だけでなく様々な学校の子どもや大人達が集まれる行事（地域のマップを使ったオリエンテーリングなど）	・イベントのために集まる場の提供とその周知 ・学校の調整等
20	・ステップ1．地域の役に立つ子 ・ステップ2．日本の役に立つ子 ・ステップ3．地球の役に立つ子 ステップアップして育てる	・中学・高校の学区制を導入し のびのびと育てる ・高校受験競争をなくす	・区の全面的なサポート ・場合によっては都のサポートも必要（都立高校に入学する為）
21	色々な人と関わって色々なこと経験して いっぱい褒められて「自分はこれで大丈夫」って思える子	Green Drinks（大人につながってほしいから）	錦糸公園か わん天かしてください
22	笑顔が自然に出てくる様な子どもになってほしい	子ども達の参加する行事に積極的に加わる事	不明
23	学校行事・町会地域に積極的に参加できる子	・小さなお子さんから高校生 皆が参加できるもの ・中高生が企画したもの	規制ない心 ボランティアへのお弁当代・飲み物代を認めてほしい
24	明るくのびのびと遊ぶ子 そして面倒見の良い子を育てたい	子ども達が年齢に関係なく集まれる場所作り	
25	・素直な子ども ・自分で考え行動できる子ども	・異年齢で（お年寄りから赤ちゃんまで）集まれる様にする ・集まれる行事を考える（昔遊びなど）	集まれる場所・道具
26	元気で走りまわる子	缶ケリ	空き缶 大人なら誰でも知っている
27	子どもらしい子ども	色々な経験をさせたり体験をさせたい	・協力してくれる人 それができる場所・予算
28	大人の目を気にせず自分の意見が言える子	子ども達に色々な体験をさせたい	大人達も地域の活動に参加
29	・身近な人への挨拶が素直にできる子 ・大人側からの挨拶 ・地域に顔を知られる存在の子になってほしい	自分から子どもへ接し方を常に意識する	・子ども主催また子どもが主役となる行事への区のサポート ・ボランティアで動いている大人への寛容な対応をしてほしい ・弁当代はほしい！
30	・素直で元気な子ども ・優しい気持ちのある子ども	・親の自分も進んで挨拶をする ・地域の活動に参加する（お祭り等）	公園（子どもの遊び場）を増やしてほしいです

31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明るく元気に挨拶ができる</li> <li>・周りの人・物事・出来事に興味のある子</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的に小さな事でも声をかけ多くの子と関わる</li> <li>・コミュニケーションをとる・見守る</li> </ul>	大人同士で情報交換を大切にしたい
32	自由でのびのび だけど自分で考える力を持つ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で考える場を設ける</li> <li>・あれやっちゃだめとか言わない</li> <li>・自由に遊べるスペースを作ってあげる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボール遊びができる様に公園にネットをはったり色々な子どもが交わる様な場を作る</li> <li>・楽しみながら自分で考える場を作ってあげる</li> </ul>
33	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素直で元気な子</li> <li>・お互い挨拶ができる子 顔がお互いわかる</li> </ul>	子どもだけでなく・親・地域の大人も楽しめるイベント( ex.ゲートボール大会・地域AED 探し+ベンチに防災グッズある )	<ul style="list-style-type: none"> <li>・場所の提供・情報提供</li> <li>( イベント等に積極的でない人・障害を持っていて参加できない人も考える必要あり )</li> <li>町会で一人暮らしを把握</li> </ul>
34	明るく元気で素直な子ども (自分の意見を言える子ども)	明るく元気に子どもに接する ( 良い悪いを伝えてもらう )	子ども達をまきこんでの楽しい地域行事 ( 地域を高める )( 地域の方々の力 ) 行政にも楽しい行事を考えてもらいたいです
35	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶できる子</li> <li>・人と関わる事ができる子 ( 人の気持ちのわかる )</li> <li>・年齢関係なく助け合える人に育ってほしい</li> </ul>	大人として見本になる様進んで挨拶したり 沢山コミュニケーションをとります ついつい一歩引いてしまうので「変なおばちゃん...」と思われてもつっこんで行きま (つかまらない程度に...)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーションできる場所 ( 年齢関係なく関われる場所がほしいです )</li> <li>・行政の都合でおしつけられるのではなく 動ける ( おせっかいできる ) 場所がほしいです</li> </ul>
36	だれでもどこでもお互いに挨拶できる子ども	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お互いにコミュニケーションをとる</li> <li>・色々なサークル活動を多く作る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域全体で見守り顔見知りになる様に努力</li> <li>・悪者に利用されない様に防犯カメラを増やす</li> </ul>
37	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の中で顔見知りの多い子ども</li> <li>・安心して育ってほしい</li> </ul>	育成者として子ども達が参加し易いイベントを企画する	沢山の大人達にも関わってほしい
38	挨拶をする子ども ここからコミュニケーションが生まれる	「すみだ大ハロウィン会」 子どもが近所の人の家に行ってお菓子をもらう	協力してくれる家・店を区報で呼びかける! ( 区が主導すると区民も信用するはず )
39	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色々な人と交流ができる子</li> <li>・好奇心旺盛な子</li> </ul>	老若男女が集える場づくり	大人が楽しめれば子どもも楽しめるはず “できる時にやれる事をちゃんと!”そんな人がいてくれればね!!
40	明るく元気な子	色々な子と関わりを持ちたい	幼稚園・小学校・中学校等に行かれる様に
41	元気な子・挨拶ができる子・自立心がある子	子どもがワクワクする様な活動	地域の方々 ( 町会・育成・PTA 等 ) と情報交換をする
42	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶のできる子ども</li> <li>・お祭りに参加</li> <li>・ラジオ体操の参加</li> </ul>	子どもに声をかける	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑を増やす事</li> <li>・よそ者を増やせ</li> </ul>
43	のびのびおおらかな子ども	子どもが参加しやすい行事 ( ? )	大人が見守って自主的にやれる様にする環境
44	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えで行動できる子ども</li> <li>・考えて自由に遊べる子ども</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どものためだけの公園造り</li> <li>・ルールを子ども自身が考えて遊んだり学んだりする場所作り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域や行政・学校が一丸となって子ども本来の姿を認める姿勢</li> <li>・子どもを守る大人の強さを もっと押し出せる環境作り</li> </ul>
45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極性のある子ども</li> <li>・挨拶のできる子ども</li> <li>・人に優しい子ども</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色々なイベントを通して子ども達と関わりたい</li> <li>・隅田七福神めぐり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・七福神めぐりのコースを教えてほしい</li> <li>・子ども達が喜びそうなイベントを紹介してほしい</li> </ul>

46	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶のできる子</li> <li>・色々な世代の人と交流を持ってほしい</li> <li>・困った時に助け合える子</li> </ul>	町会の活動・地域のイベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大人の協力</li> <li>・ジュニア・リーダー本所地区の活動も増やしてください 子ども達を参加させたいです</li> </ul>
47	お互い顔を見て挨拶できる子ども達	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひたすら声をかけ顔を覚える</li> <li>・居場所を作る</li> </ul>	子どもが活動している時間帯地域にいる人の協力と理解
48	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して学び遊べる</li> <li>・元気に挨拶できる子</li> </ul>	アクティブラーニング（体験学習）を通して墨田区の魅力を感じてほしい つながる	地域の団体・企業見学等 学校や PTA を通してオープンにできる様なサポート
49	挨拶のできる子（知らない大人でも）地域の人と言う事	知らないと言う事がない様に交流を持つ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者も地域と積極的に関われる催しができる場所</li> <li>・世代を超えて楽しめる場所</li> </ul>

## アンケート結果

### 「地域育成者講習会～すみだの子ども未来を考えよう！！～」について

#### (1) テーマ・内容について

大変良かった	良かった	普通	あまり良くなかった	良くなかった	無選択	計
13	28	6	2	0	0	49

#### 理由

##### 【大変良かった・良かった】

- ・楽しかったから。
- ・漠然としていてどうか？と思ったが関心あることに共通点を見出し有意義でした。
- ・様々な方の意見を聴けるのは貴重です。
- ・内容は良かったです。もう少し連続性があれば...
- ・“自分がやってみたいこと”を考えるテーマ設定が良かった。
- ・話し足りない位意見が聞けた。
- ・色々な人と話げできた。
- ・楽しかった。
- ・「地域としてどん...」となると少し難しい。
- ・ワークショップ形式で皆様の意見が聞けた事が良かったです。
- ・色々な方とお話できてとても有意義な交流ができた。
- ・一番興味のあるテーマかな？
- ・地域で活動している方々の意見をきけて考えが広がりました。
- ・話しやすいテーマでした。
- ・初めて参加し一応良かったです。
- ・地域・年・動向が違う人達と色々な話げできた事。
- ・今まで考えた事がなかった題であった為。
- ・他の地域の様子もわかり良かった。子どもの育ちの振り返りができた。
- ・全員が話をするから活発になる。
- ・内容が良い。時間がたつのが早く感じられた。
- ・地域の子も達が多く楽しく過ごせる知識を学べたから。
- ・色々な方と話せた事が良かったです。
- ・色々な人の考えや悩みを聞けた事。
- ・色々な方の考え方を知れた。
- ・色々な団体の方が参加されていて良かったです。
- ・様々な年代、職種の人たちと意見を交わせた。
- ・今まで具体的に考えたことがなかった事について自分で考えられた。

**【普通】**

- ・題が具体的過ぎて難しかった。
- ・緊張しました。
- ・事前準備が私自身不足していた為。

**【あまり良くなかった・良くなかった】**

- ・ワークショップ型苦手。
- ・テーマが漠然としていて話し合いにくい。

(2) 従来の講演会形式でなくワークショップ形式でしたが、今後の講習会としてどちらを希望しますか？

講演会形式	ワークショップ形式	どちらとも いけない	無選択	計
7	23	19	0	49

**理由**

**【講演会形式】**

- ・発表会とかするのが苦手なので...
- ・ワークショップ形式は、緊張します。日本人向きでない。
- ・ワークショップ形式は緊張する。

**【ワークショップ形式】**

- ・みんなとお話が出きた。
- ・色々な意見が聞けて良かった。
- ・より行動変容が起きやすい。新しい視点を得やすい。
- ・聞くだけよりも色々な意見を伺えたのが良かった。
- ・多様な意見があっておもしろい。
- ・参加して楽しかった。
- ・楽しい。
- ・対話の中で自由な意見を聞けるから。
- ・様々な人の意見が聞けておもしろいです。
- ・二時間あっという間でした。色々な方の話を聞くことができて良かった。
- ・様々な意見、人と出会えるから。
- ・楽しかった。
- ・色々な人の考えや悩みを聞けるから。
- ・参加している感じが楽しい。

**【どちらともいけない】**

- ・どちらにも良い点があるので交互開催でも有りかと。
- ・運営がバラバラ。
- ・どちらもバランスよくやってほしい。
- ・両方あって良い。交互に開催など。
- ・今回の形式もとても楽しくお話が出来たが講演会も聞いてみたい。
- ・講演を聞いた事がないから。
- ・ワークショップは楽しかったが苦手な人もいるのでは？
- ・講演会形式に出た事が無い。ワークショップ形式はおもしろかったです。
- ・内容によって変えてもいいと思う。
- ・主体的な学びと能動的な学び両方ある方がいいから。
- ・基調講演30分、その後ワークショップがいいと思います。
- ・どちらも良い面があるので…。
- ・どちらも有効なので交互とか？

(3) 今回の講習会でもっとも印象に残っている“ことば”、“キーワード”は？

“ことば”、“キーワード”	理由
自由	ナシ
自由がない	公園でもどこでもルールが多すぎる
自由に遊べる公園	制約・ルールのありすぎる中では思いやりのある子は生まれない。大人も寛容になり子どもを見守り育ててもらいたい。
子ども達の自由	
地域	
地域	
地域の子ども	地域にこだわり過ぎ。
地域との交流	
地域の参加	
地域の子ども	
地域行事・子どもの遊び場	
地域育成	
地域住民間（親同士）交流	子どもへのアプローチには実は親や大人を巻き込むことが大切
守られた子育て環境 地域異年齢交流	
交流	
ボランティア・関わり	どちらも必要。
フューチャーセッション	
挨拶	
挨拶	

挨拶	コミュニケーションが大事。
挨拶	コミュニケーションの基本を改めて知ったから。
挨拶	みんなどのテーブルに行っても書いてあった。
世代交代・挨拶・下町	
下町人情	
下町人情	
下町人情	
チャレンジ	子どもが失敗を恐れずにチャレンジすることがいいと思える。
自立できる子	
どんな子どもに？	
デモ、子ども主体	子どもが主体的に関われる場がない。
子ども	
自分から参加...!?	Face Book で見て、自分から参加した人がいた...凄いと思った。
	大人が楽しい。
大人も楽しむ	子どもを楽しませる前に、大人も！と言うのは大切だと思う。
大人のつながりが大切	
居場所 / 大人が楽しむ	町内会の活動やお祭りに子どもたちが来ない...。挨拶しない...。などの意見があったが、それもこれも大人がまず率先して参加して楽しむ姿、居場所があるよと見せることが必要なのでは...？
居場所	
ちゃんこ鍋	
顔がみれる	お互いの顔がみれることは地域力につながると思います。挨拶とか。
部屋をあらす	一人の子どもと向き合って、お互いの気持ちを伝えていたから。
“今の子は～”・“昔の子は～”	あまり良い印象ではなかった。固い。
	たくさん気になる事があって書ききれない。

## 開催曜日・時間などについて

適当だった	適当でなかった	無選択	計
39	8	2	49

### 理由

#### 【適当だった】

- ・自分にとっては適当でした。
- ・平日夜は他とイベントがかぶらなくて良い。
- ・働いているので日中ではなく夜が助かります。
- ・でもお腹減った。
- ・仕事終わりでも参加できる為。
- ・初めは二時間は長いと思ったが色々な方と話せてあっという間の二時間でした。
- ・ちょっと長い...
- ・仕事、学校の後に来やすい。
- ・夜だと参加しやすいです。

#### 【適当でなかった】

- ・子どもがまだ小さいので時間が遅いので参加するのが...
- ・子どもを家においてくる為。
- ・長い。
- ・長い。
- ・時間が遅い。
- ・子どもが居る為もう少し早い時間でも...
- ・短かった(時間が短い)。
- ・遅くて子どもの預け先に困った。

#### 【無選択】

- ・少し時間が足りなかったか？
- ・もっと早くしてほしい。

## 講習会において取り上げてほしいテーマは？

- ・ どうしたら墨田区が良くなるか。
- ・ テーマもそうだが「具体的アクション」にまでつながる様な仕掛けと一緒に考えていきたいですね。（既存の未来会議）
- ・ 地域企業との関わり。
- ・ 墨田区の格を上げるにはどうしたら良いか。
- ・ 墨田を好きに。墨田を元気に。今回のテーマとても楽しかったです。
- ・ 子どもの教育。
- ・ 子ども会が盛り上がるには会員を増やす。
- ・ 子どもの体験活動について。
- ・ 様々なテーマで開催してもらえると良いと思います。
- ・ 墨田区の子どもの為に何が出来るか、大人がどう変わるべきか。

## その他意見

- ・ 楽しくお話しができた。
- ・ 色々な人とお話をすることができて良かったです。勉強になりました。
- ・ ありがとうございました。
- ・ スポーツの施設が少ないから川辺にアスレチックの様な処を作ってください。
- ・ 自由に発言できて、また色々な意見が聞けて、とても興味深く楽しい時間でした。
- ・ 各PTA（単P）もっと参加するべきではないか。
- ・ 楽しかったです。
- ・ 小、中PTAの方々と意見交換ができたのは今後の自分の活動の良き参考になった。
- ・ ありがとうございました。
- ・ お疲れ様でした。
- ・ 飲み物ほしいかな？
- ・ フューチャーセッションの考え方をもう少しとり入れていただければと思います。様々な方とお話できてとても勉強になりました。
- ・ 今日の講習会も楽しかったです。ありがとうございました。
- ・ 楽しく参加できました（最初はとっつきにくかったけど）。

## 所属

育成委員会	小・中PTA	青少年委員	墨少連	その他	無選択	計
20	13	4	2	13	2	54

育成委員会・墨少連、両所属者..... 1名

育成委員会・青少年委員、両所属者... 4名



つながる  
墨田区